


第1学年1組 学級活動 楽しい読書「読書発表会をしよう」

段階	学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿								
導入	<p>1 「がんばりカード」を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん読みたいな。 ・早くみんなに伝えたいな。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px; text-align: center;"> どくしょはっぴょうかいをしよう。 </div> <p>2 内容、方法を話し合う。</p>	<p>○ 今までの本の記録カードを見ながら、養津先生の授業を想起することができ、もっといろいろな本を読みたいという思いを喚起できた。</p> <p>○ 「実りの木」「関係図」「タブレットカード」のモデルを提示したことは、発表会のイメージができてよかった。(ICT)</p>								
展開	<p>○ 「実りの木」「関係図」「タブレット」のモデルを見てどの方法でまとめるかを考える。</p> <p>3 どのような内容と方法で読書発表会に臨もうとしているのかを伝え合う。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>○ 読書発表会に向けて、自らの課題に応じて、学習方法を選択する。 【内容・方法選択】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">思い</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">みんなによく見えるように</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">いつでも見てもらせるな</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">どんな本かわかりやすいな</td> </tr> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">方法</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">実りの木</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">関係図</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">タブレットカード</td> </tr> </table> <p>【個別と協働の一体的充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提示されたモデルの難しいところや方法などをペアや全体で話し合い、各自で学習方法を選択する。 </div> <p>○ どのような内容でどうやって読書発表をするのかを伝え合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 私は、実りの木でやりたいです。 どうしてかという、壁に貼っていつでもみたいからです。 ・ 私は、タブレットカードがやりたいです。タブレットで写真が撮りたいからです。 </div> <p>4 学習を振り返る。 (視点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で決めることができたか。 ・ 本をたくさん読みたいと思ったか。 	思い	みんなによく見えるように	いつでも見てもらせるな	どんな本かわかりやすいな	方法	実りの木	関係図	タブレットカード	<p>○ 難しさや見易さをまずペアで話し合って自分の考えを出すことができよかった。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;">  <p>【グループで話し合う姿】</p> <p>○ なぜその方法を選んだか、理由を話すことができ、読書発表会に対する意欲が見られた。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の話を聞いて友達が思いついたものにプラスしてもう一つおもいついたのがよかったです。これからタブレットカードを上手に完成させてこれからもたくさん本を読みたいです。 ・ グループで合体したとき○○くんが「これがいいんじゃない。」と言ってくれたからこれにしました。関係図と実りの木を迷ったけど、○○くんがタブレットカードにしようって言ったからそれにしました。 </div> </div> <p>◇ 読書発表会に向かって、友達の内容や方法を聞き、読書に対する興味関心をさらに一層深めることができた。【思・判・表】</p>
思い	みんなによく見えるように	いつでも見てもらせるな	どんな本かわかりやすいな							
方法	実りの木	関係図	タブレットカード							
終末	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろんな本を読んでみたいなと思いました。 ・ ○○さんのまねをして、タブレットにしたけど、わからないことは尋ねたいと思いました。 ・ 読書発表会が楽しみです。それまでに、たくさん読みます。 </div>									

○つなぎタイムがクラスの交流を深め、話し合いやすい雰囲気を醸し出した。自分の考えを作れない子も友達の考えを聞けて、自分なりに考えをもつことができよかった。

△話し合う内容が、交流するだけの価値があるのかが疑問で、話し合う必要があるものなのか検討が必要だと思った。